

平成24年度 事業計画・予算を承認

第43回
通常組合会

国保だより

建設職能会館内
国保組合事務局
TEL 3260-6441
FAX 3260-7534

6年連続

保険料据え置き

役員改選 理事長に副理事長の渡辺喜重氏

東京建設職能国保組合第43回通常組合会が2月24日、新宿区市谷の建設職能会館で開かれ、規約の一部改正、平成24年度予算・事業計画、任期満了に伴う役員改選等を審議した。



挨拶する渡辺新理事長

組合会は、午後2時から組合会議員、理事・監事35名が出席し、野口理事長挨拶のあと、小山孝司(東京瓦事業協同組合)議長で審議が行われた。

平成24年度国保保険料(月額)

1 医療給付費及び後期高齢者支援金分(据置)

区分	都内居住者		都外居住者	
	組合員	家族	組合員	家族
30歳以上	15,200円	17,200円	15,200円	17,200円
25歳以上30歳未満	11,000円	13,000円	11,000円	13,000円
20歳以上25歳未満	8,000円	10,000円	8,000円	10,000円
20歳未満	5,000円	7,000円	5,000円	7,000円
1人につき (後期高齢者組合員の家族も含む)	4,300円	4,700円	4,300円	4,700円

*家族は4人まで賦課、5人目以降は免除。
*組合員の年齢は毎年度4月1日現在で区分します。

2 介護納付金分(据置)

区分	介護保険第2号被保険者	都内・都外
40歳から64歳	組合員・家族とも上記1の保険料に加算	2,000円 (1人につき)

*満40歳になる場合は、誕生日の前日の月から納付します。

3 後期高齢者組合員(据置)

区分	後期高齢者医療制度適用組合員	都内・都外
75歳以上	後期高齢者医療制度に移行後、被保険者ではない組合員として組合員資格を継続した場合	500円

高齢受給者証が更新されます

前期高齢者(70歳~74歳)の方が現在お持ちの高齢受給者証は、本年7月31日で有効期限が切れます。本年8月1日から1年間有効の高齢受給者証の交付にあたっては、受診の際、窓口で支払う一部負担金の負担割合を再判定する必要があることから、該当する方の所得を確認するため次の①~③のいずれかの確認書類を提出していただくことになりますので、ご協力をお願いいたします。なお、対象者には6月中旬頃に所属支部組合を通じてお知らせいたします。

区分	所属年度	所得確認(提出)書類
事業所得者	24年度	① 区(市町村)民税・都(県)民税納税通知書(普通徴収)(写)
給与所得者	24年度	② 区(市町村)民税・都(県)民税特別徴収税額通知書(特別徴収)(写)
非課税者	24年度	③ 区(市町村)民税・都(県)民税課税(非課税)証明書(写)

事後請求が可能に
保養施設利用補助金
契約保養所を使う
割引利用ができる
保養施設利用補助金
制度は、これまで事前申請が前提だったが、これからは全国各地でもホテル・旅館を利用した場合に、申請書に宿泊証明をもらっておけば、旅行後に領収書を添えて補助金が申請できるよう制度が改正されました。詳細は下記ホームページまたは国保事務局まで。
国保HPアドレス <http://www.kenshoku-kokuho.or.jp/>

規約改正 役員任期等を2年に

結核と精神医療に限り自己負担なしとしていた結核精神医療給付金は、国保組合の手厚すぎる給付のひとつとして批判を浴びていたが、厚労省と都の強い要請のもと、平成24年度から廃止を決めた。また、役員・議員の任期はこれまで3年と

事業計画・予算 積立金を一部取崩し

平成24年度予算は国庫補助金の大幅な減少が見込まれるなか、歳入不足を補うため、積立金の必要積立額を超えた額のうち、1億7千万円を取り崩すことを決め、これで6年連続で保険料を据え置き



小山議長により審議が進められる第43回通常組合会

野口前理事長 感謝の会

16年間理事長を務めて勇退した野口前理事長感謝の会が4月20日、アルカディア市ヶ谷で開かれ関係者約70名が集まった。最後に小山理事、高橋監事らと共に花束贈呈では会場から労いの惜しみない拍手が続いた。



職員から花束を贈られる野口前理事長ら

役員改選

野口理事長が今期限りでの勇退を表明して、今回の役員改選では、理事10名と監事2名のうち再任が7名、新任で5名が選ばれ、組合会を中断して行なわれた理事会では理事

長に副理事長の渡辺喜重氏が全会一致で選出されたほか、副理事長3名及びコンプライアンス担当理事、常務理事を右表のとおり互選した。

たほか、今年好評だったインフルエンザ補助金などの保健事業は前年同様行う。

被保険者数

組合員	4,008人
家族	5,467人
計	9,475人

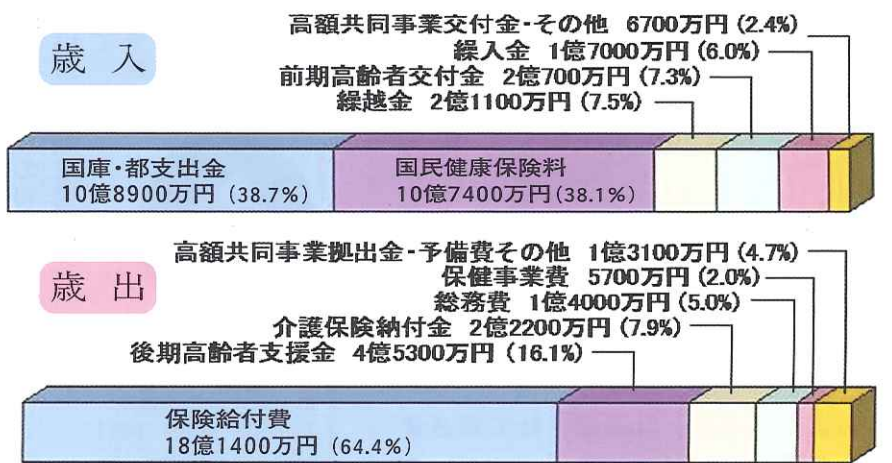
(3月末現在)

第15期 国保組合新役員

理事長	渡辺喜重(昭南建設)
副理事長	中島進(杉並建設)
副理事長兼コンプライアンス担当	加藤信愛(大田緑地)
常務理事	清水禧一(東調布建築)
理事	*宮崎修(事務局)
理事	石井武(本郷建築)
理事	黒川修(首都圏建築)
理事	*高橋又男(大森建築)
理事	*矢内勇吉(八王子南多摩建築)
理事	*神谷正博(東京瓦事業)
理事	清水捷利(蒲田建築)
理事	*杉寄守彦(早稲田建設業)

順不同敬称略。*は新任。

平成24年度予算 総額28億1千8百万円(前年度比▲1.97億円)



異動の届出は14日以内に

建設職能国保の加入者に東京ディズニーリゾート特別利用券を差し上げます

平成24年度からの福利厚生事業として東京ディズニーリゾート特別利用券(2,000円券)を配布します。対象は、組合員(後期組合員を含む)とその家族である被保険者で、年度内1人1枚まで、利用開始は6月1日より。



東京ディズニーリゾートのチケット購入やディズニーホテル関連の宿泊利用等に2,000円の割引券として使用できます。また対象人数分の特別利用券の他に、組合員には建設職能国保が団体会員となっている「マジックキングダムクラブメンバーシップカード」をお送りします。特別利用券だけの利用もできますが、このカードに組合員が署名して同時に提示すると、署名されたメンバーとその家族の方は、マジックキングダムクラブパスポート(通常料金より大人・中人400円、小人200円割引)が購入できるほか、さまざまな特典が受けられます。メンバーシップカードは無料で、有効期間内なら何回でも利用できます。

特別利用券は、限定枚数を配布し終えた時点で終了となります。ご希望の方は「東京ディズニーリゾート特別利用券申込書」を所属支部に請求、または建設職能国保ホームページからダウンロードし、所属支部までお申し込みください。